

1月 ◆東部地域で初の中核病院としてJR郡山駅東口に移転した星総合病院が外来診療を開始

2月 ◆郡山市総合地方卸売市場開場10周年記念市場まつり開催

3月 ◆水道創設100周年記念式典を市民文化センターで開催、水道局キャラクター「きららん」の着ぐるみが披露される  
◆郡山医師会が建設を進めていた看護、准看護の両学科を備える郡山看護専門学校の校舎が完成

4月 ◆震災で被害を受けた市役所本庁舎の改修工事が終了し、業務スタート  
◆長期の避難場所として機能させるため大規模な改修工事を進めてきた総合体育館の工事が完了し、再オープン  
◆総合体育館の完成により、平成20年度から進めてきた開成山地区の一体整備計画が完了  
(ニコニコこども館・開成山野球場・ミューカルがくと館・開成山陸上競技場・総合体育館)  
◆ニコニコこども館入館100万人達成  
◆「郡山市第五次総合計画後期基本計画」スタート  
◆震災により半壊以上の判定を受けていた「旧丸井郡山店ビル」と「旧トポス郡山店別館ビル」の解体撤去工事がスタート  
◆「せせらぎこみち」の遊歩道や水路植栽の除染、震災により傷んだ路面の補修工事が完了し、水渡への通水を開始

5月 ◆市長と根本復興大臣が日和田町で行われた田植えイベントで農業の元気を発信  
◆文化施設の拠点となる「ミューカルがくと館」全館リニューアルオープン

6月 ◆放射線健康管理センターでのホールボディカウンタによる内部被ばく検査を開始(震災当時19歳以上の方)  
◆開成山公園などで「ふくしまフェスティバルin郡山2013」が開催され、「東京ディズニーリゾート30周年スペシャルパレード」をはじめ全国の18団体がパフォーマンスを披露しながらさくら通りをパレード  
◆大島小と郡山五中、郡山六中と富田西小の通学路で市や国、県、警察、学校、PTAなどによる合同点検を実施  
◆国土交通省東北地方整備局で、(仮称)郡山中央スマートインターチェンジ連結許可書交付式が開催

7月 ◆4歳未満児の内部被ばく検査開始  
◆東北地方整備局との間で、市が災害対策本部を設置した際に迅速な情報交換を進めるための現地情報連絡員(リエゾン)の派遣に関する協定を締結

8月 ◆郡山ナンバーの導入が決定  
◆「ご当地キャラ総選挙2013」でがくとくんが全国第5位  
◆震災の被害を受けた大安場古墳が再オープン  
◆(株)東邦銀行と企業誘致の促進や雇用の創出などによる復興に関する包括連携協定を締結

9月 ◆フロンティア大使の本名徹次さんが音楽監督・首席指揮者を務めるベトナム国立交響楽団が、日本ベトナム国交樹立40周年を記念するとともに、郡山市の復興を願って「心の復興コンサート」を開催

10月 ◆潜在保育士の掘り起こしや子育てなどの相談に応じる保育コンシェルジュがスタート  
◆産総研福島再生可能エネルギー研究所連携推進交流会を郡山ビューホテルアネックスで開催  
◆(独)産業技術総合研究所(産総研)が「福島再生可能エネルギー研究所」を設立  
◆全日本合唱コンクール全国大会で郡山五中が史上初の混声と同声の両部で金賞と最高賞の文部科学大臣賞、混声の部で郡山二中が2位相当の福山市長賞を受賞  
◆日本学校合奏コンクール2013全国大会ソロ&アンサンブルコンテストが市民文化センターで開催され、アンサンブル部門(小学校の部)で橋小学校が最高賞となる文部科学大臣賞を受賞  
◆日本学校合奏コンクールで郡山二中管弦楽部が2年連続の金賞と最高賞の文部科学大臣賞、薰小特設合奏部が金賞を受賞

11月 ◆アンテナショップ「ふくしま市場」で郡山産米「あさか舞」をPR  
◆「企業立地・産業創出セミナー」を東京都で開催  
◆生活環境部に原子力災害総合対策課を設置  
◆保健所に放射線健康管理課を設置

12月 ◆JR郡山駅-東京・新宿を往復する高速バスにラッピング広告を導入、音楽都市や再生可能エネルギー開発拠点としてのイメージ拡大を図る  
◆プロ野球で日本一に輝いた東北楽天ゴールデンイーグルスの選手たちが本市を訪れ優勝報告会を開催

## 市役所本庁舎改修工事竣工

東日本大震災で被害を受けた市役所本庁舎は、2012年4月から改修工事を進めてきましたが、3月15日に工事が完了し、新しく生まれ変わりました。



『地震に強い制震ブレースの設置』



『自然光を取り入れる構造になった特別会議室』



『1Fの窓口には座って話のできるローカウンター』

## 郡山ナンバー導入

8月2日、ご当地ナンバー「郡山」の導入が正式に決定しました。ご当地ナンバー導入により、郡山市の知名度向上、東日本大震災および原子力災害からの復興加速、地域経済の活性化への期待を込めました。



『品川市長とがくとくんが記者会見を開きました』

## 水道創設100周年記念事業

郡山市の水道事業は、安積疏水の恩恵を受け、明治45年に当時の郡山町の予算の6倍もの巨費を投じて県内初、東北3番目の近代水道として創設されました。



『2013年3月17日郡山市水道創設100周年記念式典の様子』



『安積疏水』

## 体育活動の拠点となる 総合体育館、再オープン

設備の補修や耐震化を進めるため、また、長期の収容避難場所として機能するように、大規模な改修工事を進め、3月末に工事が完了し、4月5日に再オープンしました。



『設備の更新』



『空調設備の整備』

耐震補強技術  
プレース工法を  
採用しています。

## 風評払拭

5月、日和田町で行われた田植えイベントに市長と根本復興大臣が参加しました。県内一の収穫量を誇る郡山産米のPRと農業から元気を発信しました。



## 防災啓発



開成山地区をメインに、市  
内で震度6弱の地震によ  
る被害を想定した総合防  
災訓練を実施しました。



『ふくしまフェスティバル in 郡山』 / 2013年6月

6月1日、開成山公園などでふくしまフェスティバルが開催されました。

全国の団体が震災から復興を願った力強いパフォーマンスを披露しました。



『郡山阿波踊りうつくしま連(郡山市)』



『弘前ねぶた祭り(青森県)』



『うねめ太鼓(郡山市)』

『2013年10月23日、猪瀬東京都知事が本市を訪れ、片平町で  
行われている全量全袋調査を視察』

## ◆2013年(平成25年)主なイベント



『開成山公園につくられた復興の折り鶴モニュメント』

『日本学校合奏コンクール2013全国大会ソロ&アンサンブル  
コンテストグランプリ受賞(橋小学校)』 / 2013年10月

2013年8月、ニューヨーク同時多発テロの遺族などによって構成された911家族会の皆さん、本市を訪れました。前年に本市へ寄贈した復興の折り鶴のモニュメントを観察し、世界平和を祈りました。



『ミューカルがくと館全館オープン』

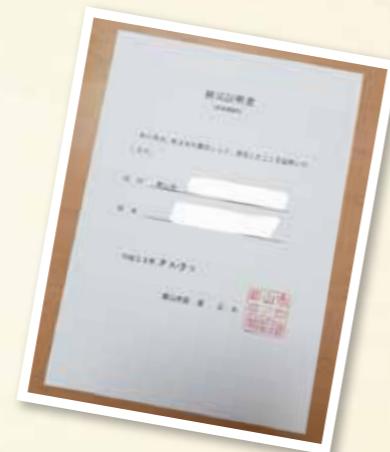
## あの日の記憶 vol.3

震災からの10年の歩みについて寄せられた記憶をご紹介

### 東京電力福島第一原発事故に伴う資料

(40代/女性)

当時、原発事故に伴い高速道路の無料化が行われ、被災証明書(高速道路用)を発行してもらいました。震災からあっという間の10年でした。放射線の影響が心配されましたが、当時小学4年生だった娘が元気に成長し、今年成人式を迎えました。



~東日本大震災から10年~  
郡山市  
まちの記録  
市民の記憶  
2011.3.11→2021.3.11



- 1月** ◆防災ウェブサイトの開設・SNS・電話ガイダンス・コミュニティFMによる情報発信を開始  
◆中央図書館緑ヶ丘分館リニューアル
- 2月** ◆市役所本庁舎1階に除染の進捗情報などを分かりやすく発信する「除染情報ステーション」を設置  
◆インターネットを使用した会議システム&Wi-Fi環境サービスがスタート
- 3月** ◆原付バイクご当地ナンバープレート交付式開催、初日だけで50枚配布  
◆ニコニコ子ども館がリニューアルし、1階に新たな子供たちの遊び場「ファミリーひろば」がオープン  
◆市民の歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的に推進するため、「郡山市歯と口腔の健康づくり推進条例」が施行  
◆がくとくんのテーマソング「羽ばたけ!がくとくん」を開成山公園屋外音楽堂でお披露目  
◆第1回福魂祭 FUKUSHIMA SOUL開催
- 4月** ◆産業技術総合研究所(産総研)の国内10か所目の拠点として再生可能エネルギー研究所が西部第二工業団地に開所  
◆幼稚園・保育所等保育料無料化・軽減等開始
- 5月** ◆富久山クリーンセンターとリサイクルプラザの2施設の総称を「富久山3Rセンター」に変更  
◆内部被ばく検査の土曜日検査を拡大  
◆「東京ガールズコレクションin福島2014 supported by XEBIO GROUP」がビッグパレットふくしまで開催  
◆総務部総務法務課内に「避難者支援係」を設置
- 6月** ◆2015年4~6月に行われる大型観光企画「ふくしまデスティネーションキャンペーン」(DC)に向けたイベント「全国宣伝販売促進会議」開催、県内の観光関係機関・団体が一丸で全国にふくしまの魅力をアピール
- 7月** ◆子ども学習支援事業スタート(生活保護セーフティネット支援対策)  
◆プロ野球公式戦「横浜DeNAベイスターズ vs 東北楽天ゴールデンイーグルス」戦開催  
◆富久山地区に新しく富久山スポーツ広場を整備し供用開始  
◆ふるさとの森スポーツパークがスポーツ広場を拡充して供用開始
- 8月** ◆電子部品を使用したシステムなどのアイデアを競う国際大会「第5回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト」が仙台市で開催され、郡山北工業高校チームが高校生チームとして初の世界一に輝く快挙を達成  
◆建設交通部に「道路除染推進課」を新設  
◆4月にオープンした産総研福島再生エネルギー研究所一般公開  
◆郡山市フロンティア大使を務めるピアニスト・山中千尋さんの公演を開催
- 9月** ◆小中学校のエアコン設置工事開始(2016年2月まで)  
◆三菱電機と大規模災害時の帰宅困難者受け入れに関する災害協定締結  
◆全国健康保健協会福島支部と包括連携協定を締結  
◆国土交通省の「100mm/h安心プラン」に「郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン」が東北地方で初登録  
◆音楽のライブと野球を組み合わせた「風とロック芋煮会2014 風とロックBASEBALL」開成山野球場で開催(来場者約8,000人)
- 10月** ◆市民都市安全課に「セーフコミュニティ推進室」を設置  
◆生活環境部原子力災害総合対策課に「搬出係」を設置  
◆東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプなど関連事業の誘致に向けた推進本部を開設  
◆つくば市と幅広く様々な分野での連携を強化していく友好都市連携協定締結  
◆NTT東日本電信電話株式会社と双方の資源を有効活用しICTの利活用を推進する協定を締結  
◆公共施設のインターネット予約スタート  
◆「サイクルエイド・ジャパン2014in郡山ツール・ド猪苗代湖」開催  
◆県内初となる「第9回B-1グランプリin郡山」が開成山公園等をメインに開催、約453,000人が訪れる  
◆東日本大震災で被害を受けた郡山商工会議所の新会館が完成  
◆全日本合唱コンクール(岩手県)で、郡山五中が昨年度に引き続き混声と同声の両部で最高賞の文部科学大臣賞、混声の部で郡山二中が2位相当の盛岡市長賞を受賞、1、2位を郡山勢が独占。高校部門でも、郡山高校が2位相当の岩手県知事賞、安積黎明高校が35年連続となる金賞を受賞  
◆日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテストで、金透小が最高賞の文部科学大臣賞、郡山五中が2位相当の県教育長賞、郡山二中が金賞、大島小、橋小、日和田中、郡山商業高校が銀賞を受賞、同コンクールソロ&アンサンブルコンテストソロ部門で根本暖さん(橋小)が銀賞  
◆全国学校音楽コンクール(東京都)全国コンクール小学校の部で、初出場の薰小が銅賞を受賞  
◆全日本マーチングコンテスト全国大会で郡山三中が銀賞を受賞
- 11月** ◆「輝く未来ともに奏でる郡山～Make the future Feel the beat～」をキャッチフレーズに市制施行90周年・合併50年記念事業開催  
◆「郡山」ナンバー交付開始(県内で初めて市町村単独で導入、初日に取り付けたのは約500台)  
◆オランダ王国ブルメン市長10年ぶりに郡山市に表敬訪問  
◆サイバーダイン(株)と「次世代型多目的生産施設の立地に関する基本協定」を締結  
◆JR磐越西線が11月1日に全線開通から100年を迎え、記念式典を郡山駅で開催
- 12月** ◆12月までに保育所や幼稚園、小中学校、公園など子どもの生活に関係する施設の除染がすべて完了



## 復興支援の取り組み

東日本大震災の被災地復興支援のため、2012年から福島・宮城・岩手で開催し、2014年からは舞台を猪苗代湖に移し「サイクルエイド・ジャパン2014in郡山ツール・ド猪苗代湖」を開催しました。

TECHNICAL SUPPORT



## デジタル化への取り組み

郡山市では、デジタル化の取り組みとしてインターネットを使用した会議システムやWi-Fi環境サービスをスタートしました。



『公共施設のインターネット予約スタート』



『会議システムを活用して対話する市長』

## 防災と安全・安心への取り組み

### セーフコミュニティ国際認証都市シンポジウム



『(一社)日本セーフコミュニティ推進機構代表理事白石陽子さんによる基調講演』



### 防災ウェブサイトへの取り組み

市のウェブサイトとは別に、防災専用のウェブサイトを開設しました。スマートフォンからも閲覧可能に。



## 企業等との連携



『郡山市・つくば市友好都市提携協定締結式』



『NTT東日本と協定を締結』



『三菱電機と災害協定締結』

2014年(平成26年)  
加速化する復興、前進するまちと市民

## 産業技術総合研究所・福島再生可能エネルギー研究所開所

4月1日に西部第二工業団地に開所した「福島再生可能エネルギー研究所」。

広大な敷地には再生可能エネルギーに関するさまざまな施設があり、最先端の研究が進められています。



『福島再生可能エネルギー研究所開所式』



『実証フィールド』



『研究所一般公開』

## 郡山ナンバー交付



『郡山ナンバー交付開始!』



『ニコニコこども館リニューアル』

## 子育て支援



『第一子保育無料化、軽減(現在は国の無償化制度が対象となるない0~2歳児が対象)』



### 『東京ガールズコレクションin福島2014』

2014年4月

国内最大級のファッションイベント「東京ガールズコレクションin福島2014」がビッグバレットふくしまで開催(東北では初の開催)。“楽都”郡山ステージではクリス・ハートさんと郡山高校合唱部の感動的なハーモニーが響きました。



『10年振りの来郡。ブルメン市長表敬訪問、展示コーナーを見学』 / 2014年11月



市制を施行してから90周年、安積郡全町村と田村郡の一部と合併してから50年目の記念すべき年を迎えた郡山市。11月4日に「市制施行90周年・合併50年記念式典」を行いました。





『B-1グランプリin郡山』 / 2014年10月

10月18・19日に開催した「B-1グランプリin郡山」。市内外からたくさんの方が来場し、2日間の来場者数は延べ453,000人に上るなど、郡山で過去最大級のイベントとなりました。



『福島ファイヤーボンズ開幕戦』 / 2014年10月



『金透小グランドコンテスト』 / 2014年10月



『風とロック芋煮会2014』 / 2014年9月

## あの日の記憶 vol.4

震災からの10年の歩みについて寄せられた記憶を紹介

### 県外での 観光物産キャンペーン (30代/男性)

「応援してる」とか「福島が好き」「地元の味に再会できて嬉しい」と温かい声をたくさんいただきました。たくさんの支援・応援に感謝!

